

2006年4月30日

ラリージャパン 2006 大会組織委員長 田畠 邦博様  
十勝毎日新聞社社長 林 光繁様  
ラリージャパン支援歓迎実行委員会会長 砂川 敏文様

十勝自然保護協会会长 安藤 御史  
ナキウサギふあんくらぶ代表 市川 利美  
(社) 北海道自然保護協会会长 佐藤 謙  
北海道自然保護連合代表 寺島 一男

### ラリージャパン（WRC）の環境問題に関する説明会開催の要請

ラリージャパン（WRC）の主催者に対して、私たち北海道の自然保護団体はこぞって、「ラリーの環境問題に関する説明会の開催」の要請をいたします。その理由は、以下の通りです。

昨年度までの主催者であった毎日新聞社は、2001年にWRC招致を目標にして『インターナショナルラリーイン北海道 2001』を開催した際、その開催前に、「環境に配慮したラリーを行う」と公言してその具体的な配慮の内容を自然保護団体に説明しました。しかし、2004年から、毎日新聞社は自らの公言を反故にし、自然保護団体からの要請をすべて無視して、絶滅危惧種や希少種の生息する地域や国立公園に隣接する地域においてラリーを開催してきました。

私たち北海道の自然保護団体は、このような毎日新聞社に対して幾度も抗議し、同時に、環境調査報告書の提出を求めてきました。しかし、毎日新聞社は、これらの要請にいっさい回答することなく、WRCから撤退しました。

本年3月29日、今年のラリージャパンの概要が発表されました。今年もWRCが開催されるのであれば、主催者が代わったとしても、新しい主催者は、毎日新聞社が当初に公約した「環境への配慮」を当然引き継ぎ、それを果たす大きな責任があります。したがって、ここに、速やかに「ラリーの環境問題に関する説明会」を開催されることを要請いたします。

この要請に対する回答は、5月15日までに十勝自然保護協会に連絡くださいますよう、お願い申し上げます。なお、ラリーの環境問題やこれまでの経緯については、十勝自然保護協会のホームページ <http://city.hokkai.or.jp/~kagami> に詳細に述べておりますので、ご参照ください。

連絡先 080-0101 北海道河東郡音更町大通10丁目5番地  
佐藤与志松方 十勝自然保護協会 (TEL 0155-42-2192)